（様式５）

令和４年度　指定管理者年度評価シート

１　基本情報

施設名称	大阪市立淀川区老人福祉センター
施設所管課・担当	福祉局高齢者施策部高齢福祉課（電話：06-6208-8054）
条例上の設置目的	高齢者に関する各種の相談に応じ、高齢者に対して、健康の増進、教養の向上及びレクリエーションのための便宜を総合的に供与するとともに、高齢者の地域福祉活動を支援することを目的とする。
業務の概要	高齢者の生活に関する相談・高齢者の健康の増進及び地域福祉活動に関する情報の収集及び提供・講演会、講習会及び教養講座の開催・高齢者のレクリエーション活動の機会の提供・高齢者の地域福祉活動その他自主的活動の支援。
成果指標	センター利用者向け実施する満足度調査で、「満足と回答される方」の割合
数値目標	84.6%以上(26ある老人福祉センターで実施(H30年度～令和2年度)したアンケートの平均)
指定管理者名	社会福祉法人大阪市淀川区社会福祉協議会
指定期間	令和3年4月1日から令和8年3月31日
評価対象期間	令和4年4月1日から令和5年3月31日

２　管理運営の成果・実績

成果指標	満足と回答される方の割合
数値目標	84.6%
年度実績	85.7%
達成率	101.3%

利用状況

	当年度	前年度	前年度比
利用人数	15,190	9,435	5,755

・令和4年10月13日～令和5年1月31日までトイレ改修工事及び空調設備工事のために館内施設の利用を休止。代わりに淀川区民センターの会議室や地域の福祉会館等を使用することで利用者とのつながりを絶やさないような取組を実施。

３　収支状況

収入		当年度	前年度	差異(実績－計画)	主な要因
業務代行料	実績	16,003,000	16,003,000	0	―
	計画	16,003,000	16,003,000		
その他	実績	4,500	116,916	-95,500	―
	計画	100,000	0		
合計	実績	16,007,500	16,119,916	-95,500	―
	計画	16,103,000	16,003,000		

支出		当年度	前年度	差異(実績－計画)	主な要因
人件費	実績	11,069,023	10,786,407	-1,480,977	―
	計画	12,550,000	12,550,000		
物件費	実績	2,738,666	2,787,138	-784,334	工事実施による館内施設利用休止による減。
	計画	3,523,000	3,453,000		
合計	実績	13,807,689	13,573,545	-2,265,311	―
	計画	16,073,000	16,003,000		

（様式５）

令和４年度　指定管理者年度評価シート

４　管理運営状況の評価（1次評価）

（1）成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
アンケート調査で「満足と回答される方」の割合	101.3%	B	工事による影響がある中で、本市が定める水準を達成している。

（2）市費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
・生涯学習インストラクターバンク利用による謝礼節減。 ・郵送の削減及び比較見積調達による経費節減。	B	光熱費の高騰があったが、謝礼の縮減を行うなど、市費の縮減に努めた。

（3）管理運営の履行状況

評価項目		評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上			
	施設の管理運営	B	・建築物や設備の法定点検を適切に行っている。 ・併設施設と連携して避難誘導などの訓練を実施することにより利用者の安全管理を図っている。 ・感染症対策のため、入館時の検温及び手指消毒などの対策を実施している。
	事業計画の実施状況	B	・工事実施により約3ヶ月半の利用休止期間があったが、併設施設や近隣の会館等を利用し利用者とのつながりを絶やさないような取組を実施するなど、工夫しながらセンター運営に努めている。
	施設の有効利用	B	・区老人クラブ連合会及び区子供会連合協議会と共催でこども祭りを実施するなど地域関係団体等と連携している。
社会的責任・市の施策との整合性		B	・パソコンのIDパスワードを定期的に変更するなど、個人情報の保護を行っている。 ・環境保護対策として、節電を行うなど実効性のある取組を行っている。

（様式５）

令和４年度　指定管理者年度評価シート

５　利用者ニーズ・満足度等

（1）調査方法
　　センター利用者に対してアンケート調査を実施
（2）回答者100人（未記入者含む）
（3）質問項目
　　ア　基本的な事項（年齢、居住区等）
　　イ　満足度
　　ウ　感染症による影響、所持している電子機器等
（4）結果
　　・総合満足度において、満足（やや満足）と回答される方が85.7%となっており、利用者の満足度は非常に高い。

６　外部専門家意見

1 アウトリーチを実施している点や地域の中のセンターという位置付けでボランティアの活用を念頭におきながらボランティアを増やす努力を行っている点は評価できる。
2 各種取組は行っているが、事業報告書に実施した内容の記載がないものが見受けられたことから、PDCAの視点により漏れなく記載していただきたい。
3 引き続き男性利用者を増やす取組を進めていただきたい。また、アウトリーチの回数や実施場所を増やすことを検討いただきたい。

７　最終評価

評価項目	評価	所見
成果指標の達成	B	昨年度指摘した課題に適切に対応されていた。 今後もPDCAを意識し、エビデンスに基づいた事業展開を進められたい。
市費の縮減	B	事業計画に基づき、効率的に管理運営されていた。
管理運営の履行状況	B	区社会福祉協議会が受託している特性を生かし、今後も区内各地域と連携し、設置目的に沿った事業展開を進められたい。
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営		
事業計画の実施状況		
施設の有効利用		
社会的責任・市の施策との整合性		
総合評価	B	本市が期待する管理運営が行われた。